



学校保健委員会を開催しました

2月28日(木)に白山小学校では学校保健委員会を開催しました。

白山小学校学校保健委員会は、児童の体力や健康課題について、家庭、地域、関係機関との連携を図りながら、改善や解決への取り組みを協議するための委員会です。参加者は、学校医の皆様、PTA役員の皆様、学校職員で、12名が集まり協議しました。

協議・情報交換内容

- ①スポーツテストの結果と体力向上の取組について
- ②定期健康診断の結果と健康アップ週間(食事・睡眠・メディア)の取組について
- ③食に関する教育の取組について



① スポーツテストの結果と体力向上の取組について

体力テストの結果、体力向上のための教材や、マラソンがんばり週間などの取組について報告しました。

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全国,県を上回った種目数
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
長座体前屈	◎	◎			◎	◎	◎	◎		◎	○	◎	8/12
50m 走	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎					7/12
ソフトボール投げ	◎	◎					◎		◎				4/12



投力向上のための教材↑

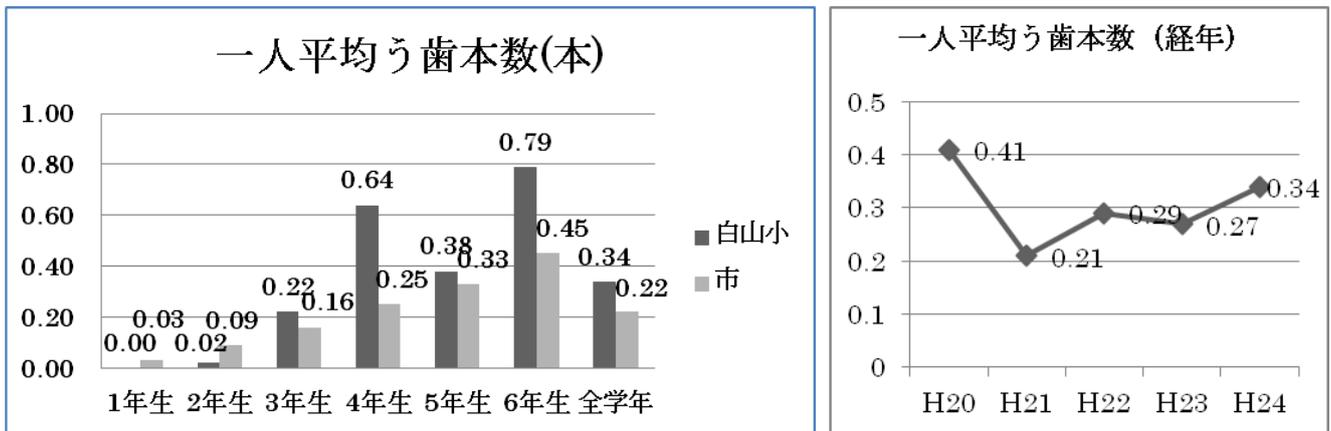
【意見・感想】

●投力向上のために新しい教材を用いて、体力向上に取り組んでいることが分かった。その他に、ボールをキャッチすることや反射的に反応してボールがぶつからないようによける動作も大切である。それが「けがの防止」につながる。

→ バasketボールなどのボール運動などで、動体視力や体の反射を鍛えるための場を設定したい。

●比較する対象(市・新潟県・全国)によって結果の見え方が違うため、様々な視点からの考察が必要である。各学年が、学年が上がるごとにどのように変化をしていくのか、経年的な比較をしてみると各学年の傾向が分かるかもしれない。

② 定期健康診断の結果と健康アップ週間(食事・睡眠・メディア)の取組について
 児童の健康課題や生活実態について、報告しました。



- 白山小は各学年の人数が少ないため、例えば、1人がう歯(むし歯)を8本持っているとその学年の数値が高くなってしまいます。4年生と6年生でう歯が多くなっているため、今後も注意が必要である。各学年が、学年が上がるごとにどのように変化をしていくのか、経年的な比較をしてみるとよい。
- 痩身傾向の児童については、4月の測定結果から1年間で身長と体重の推移がどうなっているのか観察していく必要がある。
- アレルギー性疾患は、全国的に年々増加している。食べ物の欧米化やハウスダストなどが関係していると言われている。
- 6年生で学校薬剤師の先生からの薬物の授業をやってもらって良かった。今後も専門家による指導を行ってほしい。

③ 食に関する教育の取組について

今年度の重点である、①年間指導計画の運用 ②家庭・地域との連携 ③掲示板的活用について報告しました。

<栄養教諭によるT・T授業計画>

- 【1・2年生】学級活動 野菜を食べよう
- 【3・4年生】学級活動 栄養のバランスを考えよう
- 【5年生】家庭科 朝食について考えよう
- 【6年生】家庭科 献立をたてよう



- 栄養教諭との授業の様子や給食参観日の様子、掲示板的の活用など、白山小学校で行っている取組について良く分かった。今後は、取組を行っての効果を示してほしい。児童の実態はどのように変わったのか、取組についての評価が必要である。

学校保健委員会を開催し、学校医、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校薬剤師の方々からは、専門的な立場から学校の取組や児童の実態について御指導いただきました。また、PTA役員の皆様からは普段のお子さんの様子や、家庭との連携などについてお聞きすることができました。

今回の協議を生かし、家庭や地域との連携を深めながら、子供たちの健康状態がより良くなるように学校保健活動を進めていきたいと考えております。